

## 育児との両立

結婚しても、ママになっても

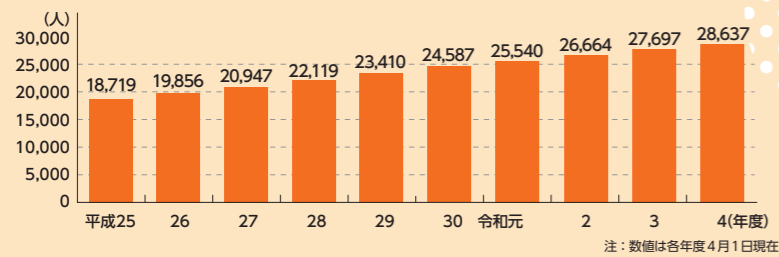
# 私の生き方を妥協しない

女性警察官の活躍の場が広がる今、妊娠中や育児中でも働きやすく、かつ、安心して仕事と家庭を両立できる環境づくりが推進されており、ここではその仕組みを紹介します。

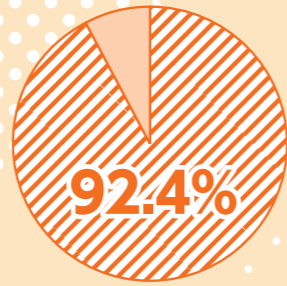
毎日バタバタしてはいますが、とても楽しく、楽しい仕事も家庭も両方に支えられています！

## 女性の警察官数も育児をする警察官も増えています

都道府県警察の女性警察官数の推移  
(平成25年度～令和4年度)



9ヶ月超の長期に渡る  
育児休業等を取得した女性職員の割合



女性警察官数は、10年前と比較すると1.5倍以上となったほか、全警察官に占める割合も10%を超えました。また、長期間の育児休業等も取得しやすく、9ヶ月超の育児休業等を取得した女性職員の割合は92%以上になります。

引用：「令和2年度地方公共団体の勤務条件等に関する調査結果」(総務省)

## 妊娠・出産・育児を支援する制度

※各都道府県警察により、支援制度は異なります。

01

ワークライフバランスの  
推進に向け各種制度が充実

育児休業に加え、結婚休暇や育児中の時短勤務などワークライフバランス推進のための制度が多数！

02

妊娠時から休暇・  
業務緩和が可能です

母体・胎児保護のための通勤緩和や超過勤務制限に加え、保健指導等の勤務免除といった制度も設けています。

03

子育て中も  
最大限のケア

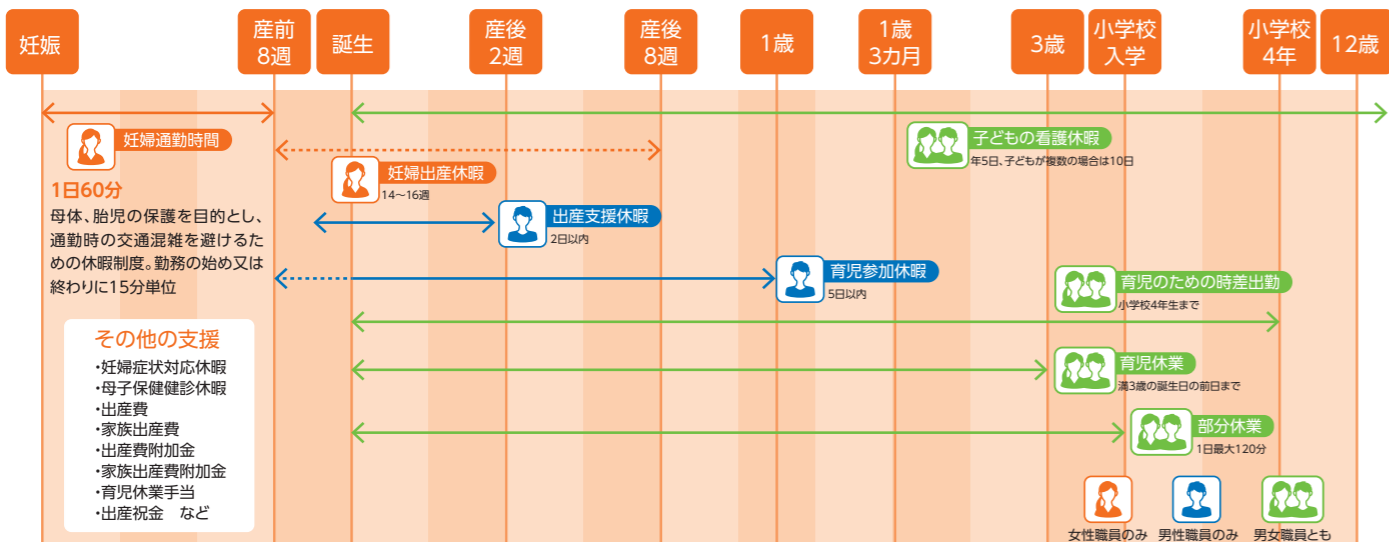
子どもの急な看病や保育園の送迎等も安心。時差出勤や子の看護休暇等も整えています。

04

仕事と家庭を両立する  
仕組みを完備

男性も使える両立支援制度が多数。男性職員も積極的に育児に参加できるようにしています。

妊娠・出産・育児に関する支援制度の例 ※各都道府県警察により、支援制度は異なります。



本当のところはどうなの？

# 育児を行う先輩に聞いてみた

「とはいえ、子育てと仕事の両立って大変そう…」「キャリアに影響するのでは…？」と思うかも知れません。このページでは、実際に子育てを行いながら仕事・キャリアを両立させている現職の女性警察官2名に、インタビューしてみました。

## 手厚い制度と「待ってたよ！」の仲間の声が支えてくれた



新潟県五泉警察署地域課長 警部

助け合いの風土で子育ても自信を持って！

私は採用されてから2年後に結婚。3年後に第一子を出産、育休中に第二子も授かりました。合わせて3年の育児休業を取得したので、復帰の際は不安もありましたが、復帰直後の「待ってたよ!」という仲間の声にホッとしたことを今でも良く覚えています。復帰後、私は当直免除の制度を利用して仕事と育児を両立していますが、その他部分休業などの制度を活用することもできます。大事なことは素直に相談すること。相談すれば組織も同僚も必ず真摯に向き合ってくれます。今後も子どもに誇れる仕事を続けていきます。

私たちの子育て 育児支援で時間は十分！仕事に励みつつ、子どもの成長がリアルタイムで見られてうれしかったです



## 家族も職場もチームワーク！フルタイムでの働き方を選択



奈良県警察本部警務部警務課 警部補

仕事と3人の子育てに日々奮闘中

私は採用された後に3人の子どもを出産し、3回育休を取得しました。初めての育休復帰時は、保育園のお迎え時間に間に合うのか不安で、1年間早出勤制度を利用しました。制度を利用することで、安心して復帰することができ、仕事と育児のペースを掴むことが出来ました。現在は通常時間で勤務しています。毎日忙しいですが、仕事で感じる達成感や、子ども達の笑顔が、私の働くエネルギーとなっています。警察には、育児をフォローするための様々な制度があり、自分の働き方を選べるところが、とても魅力的だと思います。

私たちの子育て 家庭でも職場でもチームワークが大切！お互い助け合い、子育てと仕事を楽しむ！

